

安 位 寺 殿 御 自 記

二十六
甲

内閣文庫
番號 和 20909
冊數 82 (27)
函號 古 19 359

安 位 寺 殿 御 自 記

古文書
一九〇〇年三月三日
三五九號



27

宝徳三年十一月十九日

唐船詫物目記

二十九年六月二十二日

雲
鈔

御
判



寶徳三年十一月九日

廣船設物記

典也之入

要領

西

松門塔樓毎日累晴二月八
車馬法事並面僅檢一卷。殊
少人故互通。恰六句承於出
至月立頂浦七德や傳三
比量於深山。ノア
二章ニ本在牛郎雖跡數字
尚有存のり。波桂。四月八

卷八

九日早中

馬に左向む。法事人主候は左陣を以て之
の事にて方の用事は右側を取る事也。
一向書事方手書きを書けり。かくい
の事にて

りゆくはむ所經初切講じリトハリ地古ニ
村方の御山中モニテニシテ也近かニ御
中高官而致い故也

廿四

本阿門等三軍將士子面連十
一萬軍備司成列于外城之北
門座之下演兵之日甲子正月上
午三時

朱子語類卷之三

少白面
之也即
一重隔
是事不
可取也

一匱兩廁不外側

筆風は正に活潑と運氣の私を有する

三日丁未
卯

注解

心身の事御用をと取るは
おれへと面つては御使瓦シ。言ひ
うれに仕事一のみ居候よ他ノ事不
あす。一かと立はや防ぐ國十ふれを言ふ
がほ成候。之ゆきりて、中間中行
ゆて御成候。中間そりと上す多所レ
ト。社とされらむと多く
一 美徳え千反也。けまくす
一 善至下ニ。東海信。お冷。貞近
ハ笑美主て給同
一 身外不有。われ門紀様。立カ立テ多
キ。中根候。くわ御門。只い多
加。身量。身。初め本多。二。身行。三。身
え。体。足。根。去。持。之。立。二字。も。根
但。酒。さ。國。飲。も。那。以。レ。如。義。器
吉。御。算。中。主。て。飲。と。酒。之。と。以。て
但。ニ。カ。ス。印。や。カ。モ。

其方や。み。ち。も
も。う。ま。す。多。と。じ。く。
一。自。か。い。四。方。布。と。内。書。も。す。と。也。お。印
是。也。事。

也月
 まもり暖氣までとあらえ作
 ほほんの油火ん、ゆか傳傳事すまんの本
 ほく精わうととお酒は作れし列
 小守の様につむかえうと早事事め
 宮いりうと酒五十九の仕事
 方單據ぬけすド下わらと本供れ
 吉川四百十あやうきり附し力加賀
 ゆくよす。而上を二十わせれ狂介印作
 令

一
 一
 一
 一
 一

文書庚寅
 王滿はまう下前
 人立けえす文
 一
 一
 一
 一
 一

先師ナ島セ會四ノト仰と主體と活潑性是等
あ爲シ

一多事車上主儀既テ主上主白差テ魚三斗二升
官ナモトナ市上御七日用當月四日三事ニ主の御
作今ミ

一自レ車輿於坡前立と延所之者不見矣人
一室事作ち者あレト向是のれとカニシテ多歎す
一ナミトヨヒト無事と也レ

一高利カ高竹口音御ち鐵リヤリ大帝御慶生
ニ切ゆ御金多御御一初宮事
一板刀一馬門レ御御御御御御御御御御御御
一木之主に御御御御御御御御御御御御御御
一板刀又モモモモモモモモモモモモモモモモ

一銀と二元を御し事ニ御御御御御御御御御御
一銀と二元を御御御御御御御御御御御御御御

一昔日主底若也而
而御氣氣拂拂
小方大師
はれわらひく清巻
小丸高方五
一肩品空のみほ之拂
一肩品空のみほ之拂

一体尾ノ酒幸多は長尾ト云ふ事多是也
太古方人よりも御御御御御御御御御御
久以長尾共御御御御御御御御御御御

27
10

竹口し末
廣葉也向也折り重ね也

一
多
少
の
事
と
は
あ
る
が
横
川
山
村
唐
國
古
事
記
而
行
く
と
元
日
朝
色
大
事
寺

27
11

立身の事は勿論、其の勢を主従に

一本切りちぎる以上。一
刀割すと化物だらけ

一
は刻もまじめ附れども各う生氣ふほどく余
あゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
往あひあらへ方へゆゑそしりへ立てむ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
たひえゆゆゆゆゆゆゆゆ
よひをあらへるゆゆゆゆ

荀

初日而中
之因反向矣

一勺海闊爭吞財物如水似
白鶴子毛一派海

主婦は夫の言ふことを喜んでゐる。それで娘の下へ
元しておきしゆうゆう

二

27
12

三日也
物をうる有り。向うからわねて、まことに
長きをなむに相手
一可立御傍傍え事。如何とぞ。まよひの處で、
立たぬ今季子所
一、うれしへ至る事。石毬代にあらざれ本局節
一、馬方事。馬方丈本局はす。馬方丈のまことお詫び方
一段似事
一日立元が先駆あ之等は、石毬代にあらざれ本局節
前二三日も事
一、源平の事。源平の事は、元の事は、正に源平は、正に
対立する所故に、いふ事。向ううけ事。因ておれ

卷之二

三行中書令戴一派之

卷之三

27
13

うの秋葉をゆき
石垣地いはきに生氣ありて
一茎清秀矣ト

一主人向了奴才

172

己
上

四月己亥
夢方寺事。心志行山。山中草木。每多毒蛇。
或以一网而得之。未。未以向志。故以通。首尾全者。
或七十。或四十。而。而。中。而。未。一也。而。未。
中。而。未。一也。而。未。中。而。未。一也。而。未。
中。而。未。一也。而。未。中。而。未。一也。而。未。

昌吉主張の被曲を以て仰命す
一が二酒行と申すが御血行す
一植物又之一種すと云ふ修女体
す氣分之精神と仰す

昌吉生民の城内にて作令
が三酒會と云ふ事也有
物御みと一往すてて終事
す初之は精也ゆ
一
わ本乃畢和乃之方々
わ在辭所古伊波波立舞也
立行方品と常江里之
弓射行本也下の物也
當之者何多々其事也
筋也身も多々其事也

是事。主事佐多三郎所中より上まで
其の事は主事の物にあらず。主事と
破多。御守り。しる。折牛。以破中附
り。而御方。御守り。到御也。

六日。土
也。詔せ。向。之。笠。其。地。坐。又。迎。之。土。之。
一。御。守。御。事。自。主。往。之。主。事。御。也。
○。往。也。
一。自。身。延。年。久。の。聞。悟。ノ。事。事。了。以。家。
力。初。宣。之。事。之。一。之。御。守。御。事。不。可。也。
申。大。放。上。之。主。近。上。之。一。口。耳。而。主。事。
行。也。多。事。事。也。主。事。也。

典。福。事。与。主。事。事。飾。机。事。初。空。
佛。事。不。レ。主。事。事。也。用。悟。事。下。
勅。件。也。往。悟。事。也。存。件。也。

土。向。下。

竹。房。

注。松。原。二。枚。書。松。原。三。枚。記。底。荷。原。二。丁。
主。事。下。礼。限。主。事。上。も。主。事。事。下。

七。皇。宣。

一。御。守。御。事。主。事。事。也。御。守。御。事。主。事。事。
也。主。事。事。也。御。守。御。事。主。事。事。也。

27
15

三

八日正午
美術大字板写
一束
宣句年作
西書の上更衣を出る

九月甲辰

主事の間をひきとめに相應あらわすをかうる
まほれやううち初は審判て終ゆりけり
あ
前後官河又主事の間をひきとめに相應あらわすをかうる
まほれやううち初は審判て終ゆりけり
あ
主事の間をひきとめに相應あらわすをかうる
まほれやううち初は審判て終ゆりけり
あ

卷之二

文淵閣

前方市方相利長向是也
一
少傳事久而所上事とされ、十帝自古之後元
清行方而為之君母之子、號之曰御子。又主流言方而
為之子、御子者也。事之又二も、也。御子也。人
終身一
人向是也。而其子相利長向是也。

27/16

一 番方を裏面へ庵請にて下向すアリ
と申ゆどもアリ

十日し已

前物也の衣は無ニテ 前は舞踊 上手の事も力有
其の後更に情事 例の事にて行まし 諸物を
貰ひ候事多シ 仰て是より後よりは行ひ候事
少シ 亦りかと云ひ入をふ一ノ夜を
先づ歸り候事多シ あくまでも海を行ひ事多シ
シテ仰ては晴る所も亦あ場所及
お城とよ一往向西國へえりて一而えり
り等々 仰りては歸り事トモ身を失
極ニ事あり候事なれども此事多シ
總か事うか御事とす今

一 長考も未だに居候りて往復せしと仰る
一 石原ゆかりアリテ まことに此を乞
一 仰り上極馬鹿主即ち木村屋と申名
ゆきも而してる事多シ 裁定又同中ち
アリ 未だ所詮行ひて又三年以上申
仰け申向か申シ

三

土日雨

勿論風が止崩
一行立意せ行め事

吉日町水

皆すとも水桶泡も雨り申事

27
17

27
18

あらかじめやしむべや。一弓のわらわえをもせ
よこせよ。ゆきけすとおもひやうそく一筆をくわ
ゆくにまづるやうす。
一弓のわらわえをもせよ。ゆきけすとおもひやうそく

十五
作令

吉首主氣井
とてす切半内ちきにとく竹井切三
市御主氣井三面之口
主氣井萬川泉も亦有るよア屋多利思
南氣井主氣井口としきめ本多氣
井と云ふ あ頃ノ公彦一也多
一雨氣井主氣井中 極一氣り有三
主氣井主一わ一主氣井も主有
主氣井主氣井も主有

一自久絶未至有十日乃
通於此而口付之印陽州
也其事一月

27
19

卷之三

新編
古今類要

十六

老日王子

一
多
事
向
人
主
事
人
不
向
事
色
一
事
向
人
主
事
人
不
向
事
色

朝方飲事を甚だ多くする所の如き
其の外の事は少く見受けられぬ
其の外の事は少く見受けられぬ

夫曰：「富貴不齊。」

重而不浮者也

根絶長壽の方法、而して酒を止むる方法

上文

君は此處に身を置かず、又之を以て
日本に歸る意無く、其の三度の奇才を以て
日本に歸る意無く、其の三度の奇才を以て

叔休子石等

方子之言一也。故曰：「惟誠者，方能成之。」

望之而寒神之元妙微之真徧在妙

毎日有事アリ。

所爲也。方為人也。子而之也。

すれちに勢をもてし

卷之三

世有心之士
一平其後心而使之成而利本

行者向有之油之物也

國上人

自前且得一解
名於世而後之
人不復有元者

中陰氣之益於亥寅卯卯難也正而之亥

之に之を取る事も少い事と云ひ得

是乃所謂望方之言者一毫功也

おはなにあらひ入るを之て、ゆくゆく也。おはな

卷之三

「おおむね此處に止まつた。」

卷之三

27
21

とくに、杭州をも、いわむすびのあらうる
れをも、自成行もさうりゆくはる
おもひへじまつて、内一様はれ、不全
打ノタノ自林山すゆくはる
御國も御里も、及々報もあら年報中
せ月し
るやち官主ち多聞
奉り人り上

生向而辰

一あらうとども之の如きを
一そよ御のちにはお代りをされまつたる事

一
此の事は古來と宣達
ては居まじ

私油火事沙深山中一朝行道先失馬而
失馬以至其日方將之車子以爲常也

後
星

一
身
力
不
能
濟
人
而
僅
以
利
為
急

其の上にかねて御子供の御名を
御名を井上と名前を取る

古事記
第一回
アリヤナガルモニヤモニハ陽御ヒトメノ内御ニシテ
アリヤナガルモニヤモニハ宇摩宇ニニアラカセヤモニ
モニハ宇摩モニヤモニハ言字モニルヤモニトヨリ
モニハシテモニニ言ヘム極ヒタマヒトヨリ御モニヤモニ
モニハシテ師ナ人モニハ万矢モニヨリ御モニモニ
也乃ニ月と百色ヒム
地而モニ行ヒム
シテ夢彦院モニモニアリ
未利等ノ入モニ一席幕モニ

一
考
刻
鑄
金
人
像
一
佛
都
上

27
23

3

一ノ矢を手よせ候る所上小板一ぬま物也
上御事つてしむる所御事の事も一也
主ゆく事と申す御事の事も一也
一五川若狭守折二所に居ての事も

史曰王愬之性
急躁而至也。一時之子也。謂之
一時之子也。蓋事多急之也。一時之子也。
一時之子也。富貴者人也。一時之子也。
一時之子也。也。也。也。也。也。也。

才の向高就
道行え雪をも並御見去るをや
一
當良久の如く林立松の名所才極意之れ
ゆち刀一柄持て

一
了
され
と
や
り

九日甲子
广军也向印教之
乞留其人

卷之二

初
七
舟

西漢書

一自後主之亡也，益賢。公人子多奇。

方勦之子也。名

二日而宣布
行ゆるをあたせり有年則上承申奉てやむ

一文左更史士助は候て二國を以て候

三國志

卷之三

新宿
中村二郎白石山人
しきすゆ水用兵乃て也

一
萬葉集卷之二
宋時人抄本
後漢書卷之二
毛氏注解

ハ言ふ所を之ゆうと云ふ事無く、又事而極て第一に
多一寸とも多く言ふ事無く、二寸とも少くねども

之無多也。方其極而忽之，則

一
ノ
月
や
痕

卷之三

入事と云柳

あら上原かはるはるの柳の葉の下に

六月に已

草木を以て身を守り、其の清れやかな

常時此處に在りしゆ中御無事

下と御

一南都の所と傳言する所の故に古
きとおゆで打ひ切紹月の古屋
久保院方を活用即ち不毛地主をモ
大帝もしくは之をゆうと學んでおゆ

一極のえをよ活用以

宿度干
宿長を以て上あ、房竹すま

一左女同上あ
一佛多松也あむ成田院移はるお氣トテ
佛多松本字玄源、玄袖と申相手、夢の
吉朝初沙支戒師多氣江猪子
以人を有玉野葛、柏樹及候多も人
吉國病院之住是、修業をもひ御原
在はる事と

一御行坐不事、肩口肩用し善也

一若山重作み法事、既行沙汰事あり、より御
とゆく立身とえをよ行ぬ、中年事に

27
26

國元川はれを放り下す
ゆきの多し

利市庄仰奉白
丁亥年夏月
周易占丁亥年秋之吉

一
能名良房之白書一
此曰善去之以及初滿也

江中を隔てて、山の向うに作られた山城が、
山城の名前は、
「日生城」。
日生城の名前は、
「日生」。

一
未いは歸教称復事ニ極半止と筆候
計下上少少初方と自筆もと不御原
中仰ち并心也已
一
前も高原とら大浦川努力力多原方
初も

一至四三事を考へ事よりやがて和江摺也
方のつるぎの事例

九月三丙未
未也良見極一
秋未嘗不傷寒之

27

27

古文

高麗のト人爲、
トモ太帝而御ス。

やうもくを入る

土向しの御子孫打つたるゝ事無^ミとぞ

廿四史

27
28

青目と
市主國東と人けらず今も猶御子
一罪加初海事本物都未行つて詔勅を下す事
又方國事本物也已とせわ事多との事未だ起る
物も少く未だ此に比し而至りの事未だ起る
事も之無く未だ徴例市と書かれて有る事
との件が止りてあらうより仰り合ひ
一初年を壬午内号原の書生止りやうと云
トは即ち家元を取立て其處にて作業ゆき
ゆきも
一青目と
市主國東と人けらず今も猶御子
一物を亦此間りめう事未だんとトテレバ此
事カ其れ此に於くつゝ事もあらが當事他とよ

29

一
レシホウモニキテトコトハシテ
自首所在シ國仰下詔勅御細一陽吉則
御制ノ第號仰サシルニ志多又カ新也貞
元意一人トキツヒシム有目
候候清心モジルモツリサニヨリニ仰
リリカラニモリ立ニモアリニモミ
キムシ貞無清心ナリ

太白已卯
西蜀人所題

一
萬
國
圖
說

見事度大仰御事松林堂へおもすゆく所候つや
めしりとそのものぞありと早やあまきと自
然林院ルホ一ニ所でこねうをすも先觀者四師

卷之三

吉日庚辰
付用事
渝旨也以元元中古事
多事之書亦此辭矣勿上之不經用後

卷之三

日向國の事と書く。又後漢の事也。大和
守が之を取て之に付す。而して御もんの事
なり。御もんの事なり。又御もんの事なり。
安徳天皇の事なり。又御もんの事なり。又御
もんの事なり。又御もんの事なり。又御もんの事
なり。又御もんの事なり。又御もんの事なり。

元之

老日暮
居朝夕 深山中自足
身安樂

身事一開陽中て身を知れ
身重ひ走し詔使

室因寺青草下左牛井親長

望上土庵院妙心院

進生宣け勢半身
身書もむき

一二而舍一乞三毛身無行少(御も)
一井傍荷物乞乞金鑑師引車方重國

古都代に申文主相活と

大白玉手席

ま露海通百々とえ雲 防波力ミ江
り木の露也夜えトテ 極一布多翁
り身之乞一末 草子百四物(作)雲
ゆ身下ゆす物也(作)翁(翁)翁
一土而人立也仰也(作)翁(翁)翁
一土(作)翁(翁)翁(翁)翁(翁)翁(翁)
一陰陽門(作)翁(翁)翁(翁)翁(翁)翁(翁)
作(作)翁(翁)翁(翁)翁(翁)

九日早未

おは院寺が死て在りよがまを知らかまわぬ
所元傳却附井一門、もと向々や其又
人ノトモニシテ、上あ下ゆて、又和室を
有リテ、もろそれもちの天下の家
もあ

大同甲子
并防初之御自之林院至遷方終之
一左江院之

卷之三

分海間二元在符竹ノ君也御
一力又國上トヨヘニ近ル如ノ御内ニ
一五法院和事ノ御内主シ而御枝

27
32

國立公文書館
National Archives of Japan

廿三日丁未
天子有事而方輿也休休よりて以テ
は事ナ内官主よりハ差拂御也勿シ
明りモ吉次え至シ
吉行幸御在極上り事モ

中興の後
地獄の如き前
人世の如き後

一
元
赤山市は江戸本居の元をもつて

國學

主油の行かれては地雷を以て
ありやくよみゆめのうす
一上あらわ多劫
一えまみ手筋の萬圓をやうじの
御子

27
1
33

廿二同庚寅

あをそひ御にとひ、近づひて御の御心
一ねりへりまへ、主源重と聞ふる。平手
ゆゑに感り乍らしきりよこす行幸を仰せ

一清祐才所惟一也。祐多才

一
朝五度の事は子ほ御主と御臣にて之
御身御之をめうりはあらかじてひへる方院
寺十輪寺はあらかじてひへる方院
坂モアレシトが事のうすにれらるる處
うむちく
一
南朝松主元子師あらかじめお作

老日事記

詔多至不吉 あらゆる事中後之を自害
傍之をひから 清林は此處にありて居候
行はれり 修て三

一 桂肩ねと計れ こころれ事幻之
一 おれが筋肩の海向ニ此に也拂す 諸師
一 信義も因る善源 仰計是制

廿日壬辰

皆も海向より仰申信義も其事以て
也 今も海向一帯を有すと仰考也

世一

一 甚秋人子アス王高久ノ事五等

天罪和合樂壽福備長

天罪味合樂壽福備長

毒萬一地市毒
毒福備長

謝參津法師參

27
1
36

卷一

後利是心力信士郎が活版方より之手の事
寶徳四年八月七日士郎作御清司

以西三事詣楊事

上二段の如きは、筆者自らの筆である。筆者によれば、この二段は、筆者自身の筆である。

長慶派、宣文、程唐派、古文

是種宣文
物及一枚代宣文

度身ハシニセシ也

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

じゆふじよゆす二行の事

襄陽府志

生少翁十以四月向七日
來十日十日以四月向六月以梅二
一

卷之三

至る所へすゆる事無事

一
漢竹書後題
丁亥年夏月
楊少卿

津何記

青之候小寒 大寒

胡傳

廣雅

サムセンカ

卷之二

卷之二

27
38

三

御内侍は、ひまわりのうにゆきせんす。やまとこ
盛り。ゆとよしめりのゆき。よこり生ひ。おひこり。うじ
がりり。ちまくミヒレ。せんじ。わふまく。もじゆく。りく
おおきに。トヨリ。子。よし行。よも。アラミテ。おの。ミニラ
おおきに。お世。リル。を。おも。ハラク。と。つも。え。アロ。ノ。井
川。リ。イキ。ミ。う。口。ナ。リ。シ。モ。ア。ク。ナ。ナ。や。リ。お。お
前。の。ア。リ。日。リ。走。リ。四。ア。ス。レ。シ。う。人。こ。セ。フ
よ。ウ。雪。ニ。毛。リ。り。行。リ。カ。ソ。レ。シ。と。や。リ。行。エ。申。サ。レ
え。新。行。リ。衣。レ。薄。り。ゆ。有。馬。う。ら。も。う。行。レ。す。れ
入。新。行。リ。と。ま。別。り。と。れ。ク。人。い。ウ。ク。ル。、人。リ。こ。り。ト。ト
件。新。行。リ。え。り。む。下。こ。ゆ。ヨ。も。タ。リ。は。二。ナ。リ。カ。リ
み。リ。ス。レ。行。ヘ。ニ。サ。ナ。リ。ア。リ。セ。ヘ。お。リ。よ。ヒ。二。行。レ
異。新。行。リ。テ。こ。う。二。ト。お。行。セ。お。ウ。イ。カ。ト。お。ア。ム。キ。ミ。

廿

27

40

壬午年八月十六日度船よりトテ楊葉
入道上り大市に至る七月骨也下也付
保多ヨリ上テ本山アニ度川此處
南賣、松もろ院モ歴疏。一万石を立ち立
し初サ文三土刀五刀景安御也立麻
不ほろけ船は半津半舟は船にて
以居事モ云かと云ひ真

2
4

笠翁集

內閣

四
止

27

44

27
5

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 797. 798. 799. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 817. 818. 819. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 839. 840. 841. 842. 843. 844. 845. 846. 847. 848. 849. 849. 850. 851. 852. 853. 854. 855. 856. 857. 858. 859. 859. 860. 861. 862. 863. 864. 865. 866. 867. 868. 869. 869. 870. 871. 872. 873. 874. 875. 876. 877. 878. 879. 879. 880. 881. 882. 883. 884. 885. 886. 887. 888. 889. 889. 890. 891. 892. 893. 894. 895. 896. 897. 897. 898. 899. 899. 900. 901. 902. 903. 904. 905. 906. 907. 908. 909. 909. 910. 911. 912. 913. 914. 915. 916. 917. 917. 918. 919. 919. 920. 921. 922. 923. 924. 925. 926. 927. 928. 929. 929. 930. 931. 932. 933. 934. 935. 936. 937. 938. 939. 939. 940. 941. 942. 943. 944. 945. 946. 947. 948. 949. 949. 950. 951. 952. 953. 954. 955. 956. 957. 958. 959. 959. 960. 961. 962. 963. 964. 965. 966. 967. 968. 969. 969. 970. 971. 972. 973. 974. 975. 976. 977. 978. 979. 979. 980. 981. 982. 983. 984. 985. 986. 987. 988. 989. 989. 990. 991. 992. 993. 994. 995. 996. 997. 997. 998. 999. 999. 1000. 1001. 1002. 1003. 1004. 1005. 1006. 1007. 1008. 1009. 1009. 1010. 1011. 1012. 1013. 1014. 1015. 1016. 1017. 1017. 1018. 1019. 1019. 1020. 1021. 1022. 1023. 1024. 1025. 1026. 1027. 1028. 1029. 1029. 1030. 1031. 1032. 1033. 1034. 1035. 1036. 1037. 1038. 1039. 1039. 1040. 1041. 1042. 1043. 1044. 1045. 1046. 1047. 1048. 1049. 1049. 1050. 1051. 1052. 1053. 1054. 1055. 1056. 1057. 1058. 1059. 1059. 1060. 1061. 1062. 1063. 1064. 1065. 1066. 1067. 1068. 1069. 1069. 1070. 1071. 1072. 1073. 1074. 1075. 1076. 1077. 1078. 1079. 1079. 1080. 1081. 1082. 1083. 1084. 1085. 1086. 1087. 1088. 1089. 1089. 1090. 1091. 1092. 1093. 1094. 1095. 1096. 1097. 1097. 1098. 1099. 1099. 1100. 1101. 1102. 1103. 1104. 1105. 1106. 1107. 1108. 1109. 1109. 1110. 1111. 1112. 1113. 1114. 1115. 1116. 1117. 1118. 1119. 1119. 1120. 1121. 1122. 1123. 1124. 1125. 1126. 1127. 1128. 1129. 1129. 1130. 1131. 1132. 1133. 1134. 1135. 1136. 1137. 1138. 1139. 1139. 1140. 1141. 1142. 1143. 1144. 1145. 1146. 1147. 1148. 1149. 1149. 1150. 1151. 1152. 1153. 1154. 1155. 1156. 1157. 1158. 1159. 1159. 1160. 1161. 1162. 1163. 1164. 1165. 1166. 1167. 1168. 1169. 1169. 1170. 1171. 1172. 1173. 1174. 1175. 1176. 1177. 1178. 1179. 1179. 1180. 1181. 1182. 1183. 1184. 1185. 1186. 1187. 1188. 1189. 1189. 1190. 1191. 1192. 1193. 1194. 1195. 1196. 1197. 1197. 1198. 1199. 1199. 1200. 1201. 1202. 1203. 1204. 1205. 1206. 1207. 1208. 1209. 1209. 1210. 1211. 1212. 1213. 1214. 1215. 1216. 1217. 1218. 1219. 1219. 1220. 1221. 1222. 1223. 1224. 1225. 1226. 1227. 1228. 1229. 1229. 1230. 1231. 1232. 1233. 1234. 1235. 1236. 1237. 1238. 1239. 1239. 1240. 1241. 1242. 1243. 1244. 1245. 1246. 1247. 1248. 1249. 1249. 1250. 1251. 1252. 1253. 1254. 1255. 1256. 1257. 1258. 1259. 1259. 1260. 1261. 1262. 1263. 1264. 1265. 1266. 1267. 1268. 1269. 1269. 1270. 1271. 1272. 1273. 1274. 1275. 1276. 1277. 1278. 1279. 1279. 1280. 1281. 1282. 1283. 1284. 1285. 1286. 1287. 1288. 1289. 1289. 1290. 1291. 1292. 1293. 1294. 1295. 1296. 1297. 1297. 1298. 1299. 1299. 1300. 1301. 1302. 1303. 1304. 1305. 1306. 1307. 1308. 1309. 1309. 1310. 1311. 1312. 1313. 1314. 1315. 1316. 1317. 1318. 1319. 1319. 1320. 1321. 1322. 1323. 1324. 1325. 1326. 1327. 1328. 1329. 1329. 1330. 1331. 1332. 1333. 1334. 1335. 1336. 1337. 1338. 1339. 1339. 1340. 1341. 1342. 1343. 1344. 1345. 1346. 1347. 1348. 1349. 1349. 1350. 1351. 1352. 1353. 1354. 1355. 1356. 1357. 1358. 1359. 1359. 1360. 1361. 1362. 1363. 1364. 1365. 1366. 1367. 1368. 1369. 1369. 1370. 1371. 1372. 1373. 1374. 1375. 1376. 1377. 1378. 1379. 1379. 1380. 1381. 1382. 1383. 1384. 1385. 1386. 1387. 1388. 1389. 1389. 1390. 1391. 1392. 1393. 1394. 1395. 1396. 1397. 1397. 1398. 1399. 1399. 1400. 1401. 1402. 1403. 1404. 1405. 1406. 1407. 1408. 1409. 1409. 1410. 1411. 1412. 1413. 1414. 1415. 1416. 1417. 1418. 1419. 1419. 1420. 1421. 1422. 1423. 1424. 1425. 1426. 1427. 1428. 1429. 1429. 1430. 1431. 1432. 1433. 1434. 1435. 1436. 1437. 1438. 1439. 1439. 1440. 1441. 1442. 1443. 1444. 1445. 1446. 1447. 1448. 1449. 1449. 1450. 1451. 1452. 1453. 1454. 1455. 1456. 1457. 1458. 1459. 1459. 1460. 1461. 1462. 1463. 1464. 1465. 1466. 1467. 1468. 1469. 1469. 1470. 1471. 1472. 1473. 1474. 1475. 1476. 1477. 1478. 1479. 1479. 1480. 1481. 1482. 1483. 1484. 1485. 1486. 1487. 1488. 1489. 1489. 1490. 1491. 1492. 1493. 1494. 1495. 1496. 1497. 1497. 1498. 1499. 1499. 1500. 1501. 1502. 1503. 1504. 1505. 1506. 1507. 1508. 1509. 1509. 1510. 1511. 1512. 1513. 1514. 1515. 1516. 1517. 1518. 1519. 1519. 1520. 1521. 1522. 1523. 1524. 1525. 1526. 1527. 1528. 1529. 1529. 1530. 1531. 1532. 1533. 1534. 1535. 1536. 1537. 1538. 1539. 1539. 1540. 1541. 1542. 1543. 1544. 1545. 1546. 1547. 1548. 1549. 1549. 1550. 1551. 1552. 1553. 1554. 1555. 1556. 1557. 1558. 1559. 1559. 1560. 1561. 1562. 1563. 1564. 1565. 1566. 1567. 1568. 1569. 1569. 1570. 1571. 1572. 1573. 1574. 1575. 1576. 1577. 1578. 1579. 1579. 1580. 1581. 1582. 1583. 1584. 1585. 1586. 1587. 1588. 1589. 1589. 1590. 1591. 1592. 1593. 1594. 1595. 1596. 1597. 1597. 1598. 1599. 1599. 1600. 1601. 1602. 1603. 1604. 1605. 1606. 1607. 1608. 1609. 1609. 1610. 1611. 1612. 1613. 1614. 1615. 1616. 1617. 1618. 1619. 1619. 1620. 1621. 1622. 1623. 1624. 1625. 1626. 1627. 1628. 1629. 1629. 1630. 1631. 1632. 16

27

1

46

竹風竹雨竹枝

行水之方
水之方

性見之也。伊尹曰。

卷之三

卷之三

此中可被以爲
次

112
113
114
115
116
117
118
119
120

國朝上湯水仙花

27
47上

紙數四十五枚

